

阪神・淡路大震災から20年を迎えて

ひとも、みどりも元気!

六甲山サミット

久元 喜造 (神戸市長) 山中 健 (芦屋市長)
 今村 岳司 (西宮市長) 山下 稔 (宝塚市副市長)

阪神・淡路大震災から、20年の月日が経過し、その教訓を次世代に伝えるための様々な取り組みが展開されています。地震やその後の降雨によって、六甲山地でたくさんの斜面崩壊などの土砂災害が発生したことを踏まえ、国土交通省六甲砂防事務所では、兵庫県や山麓の各市をはじめとする行政機関はもとより、市民のみならずとも協働し、六甲山地の宅地に隣接する斜面を保全し、崩壊した斜面の植生を回復することを目的とする「六甲山系グリーンベルト整備事業」を推進してきました。

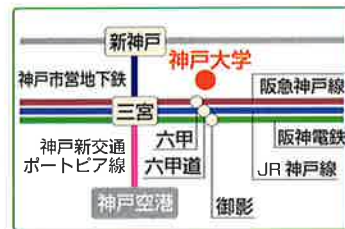
山麓の各市でも、復活した緑豊かな環境を活かした個性的な地域づくりが進められようとしています。一方で、昨年、六甲山地と同様の地形・地質をもつ広島県広島市で大規模な土砂災害が発生、山麓住民の土砂災害に関する関心が高まりを見せています。

本サミットは、この20年間の六甲山地グリーンベルト整備事業の取組みを改めて、市民のみならずにお示しするとともに、六甲山麓に位置する自治体を交え、これからも緑豊かで安全な地域づくり、森づくりを市民のみならずと如何に進めていくのか、また、発生が懸念される土砂災害にどのように対処していくのかを考える場として開催するものです。

開催日 平成27年 **6月28日(日)**
13:00 ~ 16:00

会場 神戸大学
出光佐三記念六甲台講堂
 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1 (神戸大学六甲台1団地構内)

●アクセス
 ①阪急電鉄「六甲」、JR「六甲道」、阪神電鉄「御影」駅から、神戸市バス36系統「鶴甲団地」行を利用「神大正門前」下車
 ②上記各駅から、タクシー約10~20分



参加費 無料
 (先着500名)

参加申込方法 右記のフリーダイヤル・専用HPからお申し込みください。

六甲山サミット事務局
電話 / FAX ☎ 0120-677-882 (受付期間・時間/6月19日(金) までの平日10:00 ~ 17:00)
専用HP <http://sanka.sabopc.or.jp/> (受付期間・時間/6月19日(金) 20:00 までの常時)

阪神・淡路大震災から20年を迎えて

ひとも、みどりも元気!

六甲山サミット

平成 27年 6月 28日 (日)

プログラム

12:00

開 場

13:00

開 会 主催者挨拶

13:20

六甲山系グリーンベルト整備事業功労者への感謝状授与式

プログラム 1

座談会：若者と語る！阪神・淡路大震災 六甲山の森づくり

13:40



参加者

堀田 佳那

(神戸大学大学院農学研究科 資源生命科学専攻)

鈴木 太郎

(神戸大学大学院理学研究科 生物学専攻)

隅井 奈緒子

(神戸松蔭女子学院大学 人間科学部生活学科都市生活専攻)

野里 実沙

(神戸松蔭女子学院大学 人間科学部生活学科都市生活専攻)

司 会

中瀬 勲

(兵庫県立大学名誉教授
兵庫県立 人と自然の博物館 館長)



14:10 休 憩

プログラム 2

パネルディスカッション：土砂災害に強い六甲山麓の地域づくり

14:25



六甲山麓における、地域づくりのビジョンに関する意見交換を通して、安全な地域基盤の確保の重要性を語り合う。

コーディネーター

沖村 孝 (神戸大学 名誉教授)



パネリスト

鳥居 聡 (神戸市副市長)

今村 岳司 (西宮市長)

山中 健 (芦屋市長)

山下 稔 (宝塚市副市長)

石塚 忠範 (国土交通省 六甲砂防事務所長)

コメンテーター

大野 宏之 (国土交通省砂防部長)

プログラム 3

エンディング：六甲山麓あんぜん、げんき宣言

15:55

発 表 者

住吉中学校

※プログラム・出演者等は変更になる場合があります。